



横浜の会場に、猫足のピアノが入りました♪



専属で音楽をコーディネートさせていただいております結婚式場、la banque du LoA (ラ・バンク・ド・ロア) さま。先日、ドイツ製の稀少なピアノを新たに設置致しました！ご披露宴での演奏はもちろんのこと、平日はエルパ会員の方でしたらパーティーやレッスン、コンサートなど、様々な用途で会場やピアノをご利用いただく事が可能です！！歴史ある素敵な会場で、ぜひその雰囲気味わってみてはいかがでしょうか。

お問い合わせはエルパ(03-6426-5764)までお気軽にどうぞ♪

『la banque du LoA』

神奈川県横浜市中区山下町74-1 (みなとみらい線日本大通り駅より徒歩3分)

<http://www.yokohama-loa.com/>

耐震用 インシュレーターのご紹介♪



ピアノをお持ちの方必見！！耐震用インシュレーターのご案内です。

大地震後に開発された耐震用のピアノインシュレーターがあるのをご存知でしょうか？ピアノ購入時に設置される軽いプラスチックのものとは異なり、鉄板と特殊ゴムを材料とした、いわばピアノのお皿のスペシャル版です。エルパ会員は設置費用をサービス (通常設置料¥8,000/税抜⇒OFF！)

詳しくはエルパまで♪ (グランドピアノ用¥14,000/税抜・アプライトピアノ用¥18,000/税抜)

発行元 株式会社エルパ

<http://www.music-lpa.com/>

〒106-0044

東京都港区東麻布 2-16-4 アソルティ東麻布 2F

tel:03-6426-5764 fax:03-6426-5765

♪ コーディネーターのおすすめ

音楽にまつわるさまざまなおすすめをご紹介します。



5月生まれの作曲家ハチャトゥリアンといえば、運動会やサーカス等で流れる『剣の舞』が有名ですね。

その他の作品としては『仮面舞踏会』があります。ワルツ、ノクターン、マズルカ、ロマンス、ギャロップの5曲に編成されたうち、ワルツは浅田真央さんが以前ショートプログラムで使用した曲としても有名になりました。彼の出身地から地方の民族音楽の影響

を受けた音楽は、どれも印象的でよく吹奏楽のコンクールでも演奏されています。

『スパルタクス』や『ヴァレンシアの寡婦』、剣の舞も入っている『ガイーン』どれも聴きごたえある彼の代表作となっておりますので、これを機にハチャトゥリアンの世界観をお楽しみいただくのはいかがでしょうか。(河本)

♪ イベント・公演情報

エルパお勧めのイベント・公演情報をお伝えします。



定期的に行っております、小田急百貨店新宿店さまとのイベントのご案内です。

5月は『創業記念感謝祭』での演奏です。和太鼓・三味線・尺八による和楽器演奏をお届けします！どんな様にもお聴きいただける演奏ですので、お気軽にお越しください。

<和太鼓・三味線・尺八ミュージックイベント>

【日程】5月31日(土)

【場所】小田急百貨店新宿店(新宿駅より直結)

【演奏】13:00~13:30(本館1F=コンコース特設会場)

14:30~15:00(本館7F=紳士服売場特設会場)

16:00~16:30(本館1F=コンコース特設会場)

レッスンレポートより 音楽家庭教師・ベビーシッターのレッスンの様子をレポートよりご紹介します

【音楽家庭教師】

- 発表会の曲の2曲目に取り掛かりました。2曲目もとても気に入りと、譜読みがスムーズに進みました。以前よりも集中力がついてきたようです。発表会用のドレスも用意した様で、楽しみにしている様子です。(東京都H様 ピアノ講師より)
- 楽譜を見ないで弾けるまで、頑張っておりました。最近ではピアノが楽しくなってきたようで、自分から間違えると「もう一回！」と言ってどんどん練習をしてくれます。(東京都A様 ピアノ講師より)

【音楽ベビーシッター】

- 果物のカードを使って、おかいものごっこをしました。予定外ではありましたが、2人が自分たちで考えた遊びに音楽や歌をつけてやったところ、2人とも楽しんでできていました！(東京都T様のベビーシッターより)
- 聴音の簡単な問題を出しましたが、とても素早く反応していたので、ヴァイオリンやピアノのレッスンによって良い音感が備わってきたのではないかと感じました！(東京都K様のベビーシッターより)

Musician Interview Vol.96

エルパで活躍する音楽家に聞いてみました。



佐藤 秀嗣さん(打楽器/和太鼓)

Hidetsugu Sato

打楽器専攻の佐藤さん。

精力的に音楽活動をされており、今後の活動に目が離せない演奏者の1人です。

5/31の小田急百貨店イベントでも中心となって活躍いただく方です！

ご自身の音楽活動についてインタビューしてみましょう♪

◇打楽器奏者になろうと思ったきっかけ、現在の活動を教えてください。

太鼓に出会ったのは小学生の音楽の授業でした。元々目立ちたがり屋だった私は、派手な打楽器についても立候補していました。その時に打楽器の楽しさを知り、中学・高校と本格的に吹奏楽に打ち込み打楽器専攻で音大に入りました。卒業後、オーケストラの仕事で指揮者に邦楽の分野にスカウトされ、和太鼓・鳴り物の道へと入って行きました。現在では経験を最大限生かし、五線譜の読める鼓(つづみ)奏者として、演歌やCMのレコーディングや映画やドラマの撮影、吹奏楽や和太鼓曲の作曲・編曲・指導。和太鼓からパーカッションまでコンサート・ライブと幅広く活動しています。

◇今後の目標をお聞かせください♪

自ら経営している和太鼓教室「TAIKO-LAB所沢」の生徒を増やす事。そして、経営の経験を生かし、浅草に和楽器の演奏を聴く事の出来る「江戸音楽堂」をGWにオープン。国内外、多くの方に日本の音楽の素晴らしさを知って頂くのが夢です。

Lpaの歩み Lpaの未来
~社長のつぶやき~

先日、百貨店さんで初めてバルーンと生演奏のコラボをしました。演奏はバイオリン&フルート。春を感じるような、やわらかく温かい雰囲気を表現してもらいたいというオーダーでした。バルーンは曲目に合ったイメージの作品を作り、生演奏はバルーンアーティストの動きに合わせて演奏。途中、バルーンを演奏者に着けたりと、コラボ要素満載となりました。当日まで、どのようなコラボにするか色々考えたのですが、さすが両者ともプロ。どちらも、「相手に合わせますよ」と一言。頼もしいなと思いました。そして、普段バルーンに触れることのない私も、その豊富な表現力に驚かされました。つい、バルーン作品というワードを思い浮かべてしまいますが(笑)、表現の仕方が幅広く、アイデア次第なところが面白いです。控え室で準備する様子も、工程を間近で見れて特権です♪

今後も様々な角度から可能性を探ってまいります。(島貴)